

## めだかの学校！

おうちでメダカを育ててみよう！

### 1.メダカを飼育してみませんか

今年、豊玉リサイクルセンターで生まれた「メダカの稚魚」を差し上げます。

定員に達したため  
申込受付終了いたしました



豊玉リサイクルセンター  
で成長中の稚魚

ポン、水草など  
(お問い合わせ電話で予約下さい)

### 2.二ホンメダカの保護活動

- もともと日本にいるメダカは、遺伝的にキタノメダカとミナミメダカに分類され、国内の小川や池、田んぼなどに広く生息していました。
- 今では生活排水などによる環境悪化や外来種の影響によりその数は激減し、絶滅危惧Ⅱ類（VU）に認定されるに至っています。
- その為、今では各地で二ホンメダカの保護活動が行われています。



※ 絶滅危惧Ⅱ類（VU）とは：絶滅の危険が増大している種

## めだかの学校！

### おうちでメダカを育ててみよう！

#### 3. メダカの種類

##### 【メダカの種類】

##### ①クロメダカ：

- もともと日本にいたメダカで、自然の川や田んぼに生息する野生のめだかたちの呼び名。最近ではあまり見かけなくなりました。



##### ②ヒメダカ：

- よく飼育されている黄色い体をしたクロメダカの改良品種、飼いやすいのが特徴。江戸時代からすでに飼われていた。



#### 4. メダカの飼育の準備

##### 1). 水槽

- 特別なガラス水槽やプラスチック飼育ケースがなくても十分に生きていけます。
- 鉢やバケツ、洗面器などでゆったり泳げる大きさ・広さがあれば十分です。
- 透明な飼育器なら、横から泳いでいる姿が観察できます。
- 水槽用の「ろ過器」などは、特に必要はありません。



##### 2). 飼育水

- 飼育に使う水は「水道水」を、前日からくみ置きしてから水槽に入ると良いでしょう。
- 緊急に水の入れ替えを行う場合には、「中和剤」を使うことがあります。

##### 【注意事項】

- 水槽内の水は、青藻などが生えても、ほとんど交換する必要はありません。

## めだかの学校！

### おうちでメダカを育ててみよう！

#### 5. メダカの飼育の準備

##### 3). 水温

- 室内の飼育であれば、一年を通し、特に水温管理の必要はありません。
- 冬は、窓からの日差しが、一時的にも当たる場所に置くと良いでしょう。

##### 【外での飼育での注意事項】

- 外で飼育する場合には、夏場の直射日光を避ける「日差し除け」などがあると良いでしょう。
- 冬、雪が降り、氷が張るような場合には、事前に家に入れておくのが良いでしょう。
- 冬は、「ジッと」して、ほとんど動きません。
- メダカは寒さに強いですが氷が張ったら早めに取り除いてあげましょう。



##### 4). えさ

- メダカのエサは市販の「メダカ用顆粒（つぶつぶ）」が良いでしょう。
- 一日1回、量は「指先でつまんで水面に落とす程度」で良いでしょう。

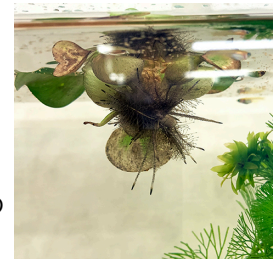
##### 【注意事項】

- 決して食べきれない量のエサを与えないでください。
- 水槽の水が濁り水質が悪化します。



#### 6. メダカの産卵

- メスは生まれて2年目を過ぎると卵を産み始めます。
- 春、5月ごろ水温が上がってくると、メダカたちは動きが活発になりエサをよく食べるようになります。
- しばらく観察していると、メスのおなかに「小さなつぶつぶ（卵）」がついているのがわかります。
- 産卵には産み付ける場所が必要で、水槽では、よく「ほていあおい（ほてい草）」の根に卵を産み付けます。
- 卵は、小さくて黄色がかった「つぶつぶ」で、根っ子の房にいくつも産み付けていきます。



## めだかの学校！

### おうちでメダカを育ててみよう！

#### 7. メダカの卵と孵化

- 卵が産み付けられた「ほてい草」は、根っ子ごと、別の容器に移しましょう。  
※ 親メダカたちは、産みつけられた卵や、孵化した稚魚を食べてしまうことがあります。
- 産卵用の水槽などでなくても、家庭にあるバケツや鉢、洗面器などで十分です。
- 飼育の水も、同じ水で大丈夫です。
- 「ほてい草」の根についた卵は、水温25℃前後で10日から約2週間で孵化して、小さな命(体長、2mm程度)が水の中を泳ぎはじめます。
- 親メダカは、繰り返し卵を産み付けますので、ほてい草を入れ替えたりして様子を見ましょう。
- 稚魚に与えるエサは「ほんの少しだけ！！」細かく粉にして与えます。(週1回程度で大丈夫です。)
- メダカの稚魚は、夏場には、直射日光を避け、日陰で飼育しましょう。



#### 8. まとめ

- 春に生まれたメダカの稚魚は、夏を過ぎるころに体長2cmほどに成長していきます。
- エサを食べ元気に泳ぐメダカ、あまり大きくならないメダカなど個々の個性も見られます。
- 小さな命ですが、大切に育ててください。
- うまくすると来年、卵を産むことがあります。

